

株式会社ティア
第12期 株主通信



日本で一番「ありがとう」と
言われる葬儀社を目指して。

TEAR
ティア

(証券コード 2485)

株主の皆様へ

目指すは

「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」。
そして、全国初のデファクト・スタンダード
(業界基準)としてのセレモニーブランド
「ティア (TEAR)」の確立です。

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当事業年度において、当社の年間葬儀施行件数は4,000件を超え、葬儀会館
ティアの出店は直営店・FC店あわせて30店舗を達成いたしました。また、平
成20年9月19日をもちまして、名古屋証券取引所セントレックスから市場第二
部へと市場変更いたしました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、これまで
お力添えいただいた多くの皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

葬儀マーケットの潜在需要は、今後ほぼ30年間は順調な右肩上がりの拡大
成長を続けると推計されていることから、当面は葬儀施行件数が年々増加し、
葬儀市場は拡大傾向にあるといえます。しかしながら葬儀業界において、葬
儀取扱件数の確保に努めるための顧客獲得競争は激しさを増しており、成長
性ある大手企業あるいは資本力を持つ新規参入企業と個人事業者や中小零細
企業との格差が広がり、二極分化が進んでおります。また、少子高齢化の影
響を受け、ご遺族・ご親戚や弔問会葬者が減少していくなかで、葬儀に関す
る在り方の意識変化や多様化は消費者側においても進行していると感じてお
ります。時代の流れとして、これからは自由葬のような個性的な形態が徐々に
増加してくるものと思われますので、消費者ニーズを先取りし、提案型の葬
儀を打ち出していくことが重要であると考えます。

当社は、従来より葬儀価格が不透明といわれておりました葬儀業界におき
まして、葬儀価格をいち早く開示し、葬儀価格の適正化に努めてまいりました。
また、創業時より「生前見積り」に重要性を見出しており、「死」をタブー視
せず意識することで「生」を見直し、人生の最後を事前にきちんと考えてお
くことの必要性を、広告チラシ、ホームページ、テレビコマercial等を用い
たメディア・ミックス戦略により発信し続けてまいりました。

当社は中部圏で初(全国で4番目)の葬祭上場企業として、不透明な葬儀
業界に一石を投じ、安心感・信頼性のある葬儀社として、その使命を全うし
たいと思います。

平成20年9月2日、納棺師の仕事にスポットを当てた映画「おくりびと」が
第32回モントリオール世界映画祭のグランプリを受賞し大きな話題となりました。
今までは、人の死を扱うことをタブー視する風潮がありましたが、これら
は葬儀業界に人々の関心が高まるのではないかと期待されます。

最後になりますが、株主様、お客様、お取引先である各協力会社様をはじ
めとするすべてのステークホルダーの皆様方に支持され、信頼される経営を
行い、ますます皆様に期待されるように当社の企業価値向上に向けて努力を
続けてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



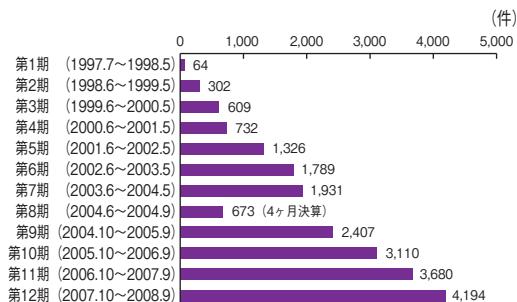
<拡がりゆくTEARの想い>

「顧客第一主義を根幹に
葬儀ビジネスを通して
社会に貢献する」

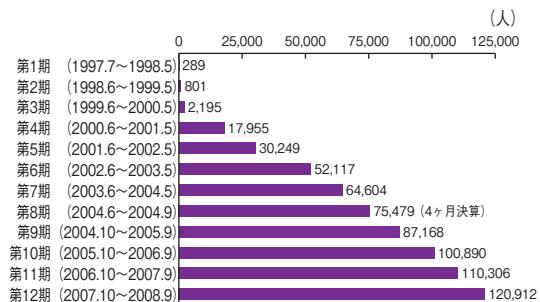
株式会社ティア 代表取締役社長 富安 徳久

会社情報

● 葬儀件数

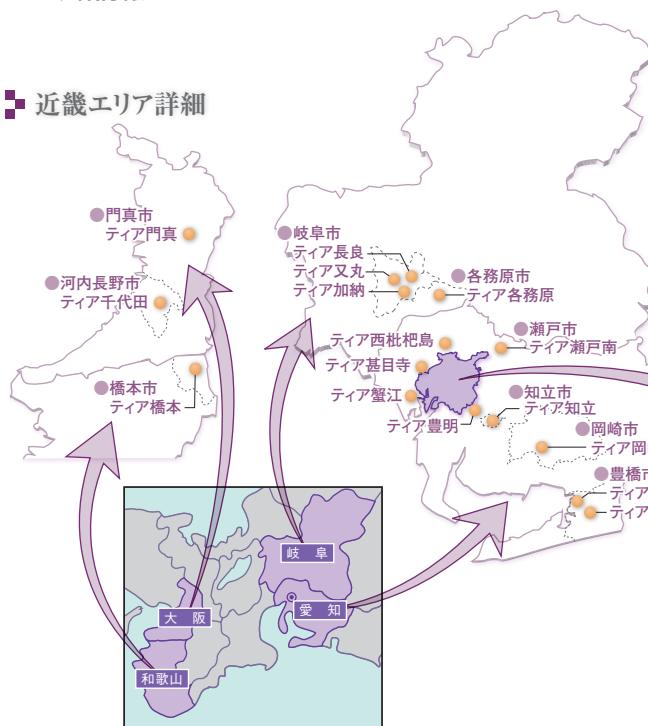


● ティアの会会員加入累積数



● 会館情報

■ 近畿エリア詳細



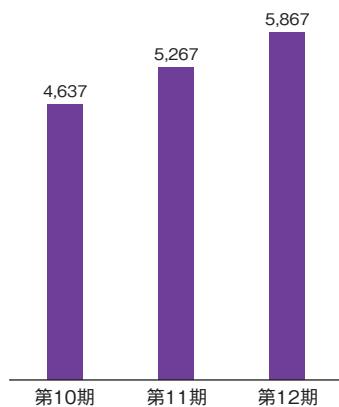
■ 中部エリア詳細

■ 名古屋エリア詳細

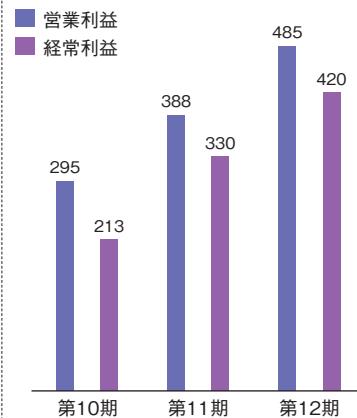


財務ハイライト

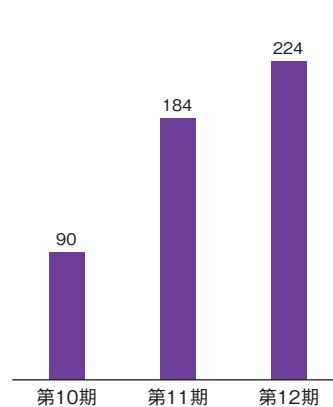
売上高 (百万円)



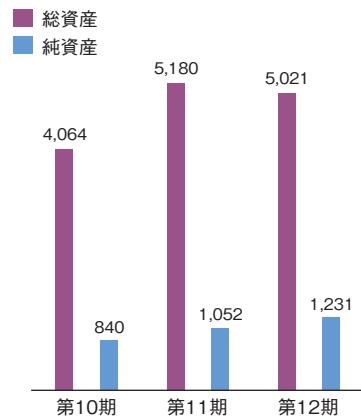
営業利益/経常利益 (百万円)



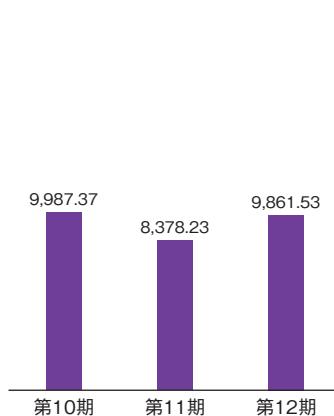
当期純利益 (百万円)



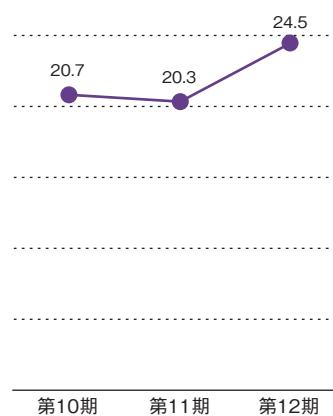
総資産/純資産 (百万円)



1株当たり当期純利益 (円)



自己資本比率 (%)



財務諸表

● 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	
	第12期 2008年9月30日現在	第11期 2007年9月30日現在
資産の部		
流動資産	941,309	1,073,532
現金及び預金	696,025	840,026
売掛金	79,313	104,190
商品	8,815	8,129
貯蔵品	10,807	3,855
前払費用	75,414	61,481
繰延税金資産	37,254	37,230
その他	39,008	19,218
貸倒引当金	△5,329	△600
固定資産	4,080,251	4,107,392
有形固定資産	2,944,558	2,943,050
無形固定資産	195,601	219,752
のれん	184,327	209,409
商標権	159	189
ソフトウェア	3,911	2,835
電話加入権	6,249	6,249
その他	953	1,068
投資その他の資産	940,091	944,588
投資有価証券	372	423
出資金	20	20
長期前払費用	134,922	148,474
差入保証金	804,750	795,590
繰延税金資産	25	81
資産合計	5,021,560	5,180,925

科目	期別	
	第12期 2008年9月30日現在	第11期 2007年9月30日現在
負債の部		
流動負債	1,504,893	1,569,468
買掛金	232,329	217,345
1年以内返済予定の長期借入金	911,564	939,955
未払金	161,786	176,159
未払費用	6,022	4,810
未払法人税等	109,999	125,336
前受金	4,516	6,214
預り金	4,912	9,881
前受収益	-	66
賞与引当金	49,432	36,156
その他	24,331	53,542
固定負債	2,285,366	2,559,086
長期借入金	2,285,366	2,558,930
その他	-	156
負債合計	3,790,259	4,128,555
純資産の部		
株主資本	1,231,338	1,052,488
資本金	580,375	580,375
資本剰余金	213,875	213,875
利益剰余金	437,088	258,238
評価・換算差額等	△37	△118
その他有価証券評価差額金	△37	△118
純資産合計	1,231,301	1,052,369
負債・純資産合計	5,021,560	5,180,925

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

財務諸表

● 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	第12期	第11期
		自2007年10月1日 至2008年9月30日	自2006年10月1日 至2007年9月30日
売上高		5,867,609	5,267,487
売上原価		4,185,504	3,846,061
売上総利益		1,682,104	1,421,426
販売費及び一般管理費		1,196,938	1,033,413
営業利益		485,165	388,012
営業外収益		13,153	12,911
営業外費用		77,364	70,310
経常利益		420,954	330,613
特別利益		3,076	-
特別損失		15,794	1,199
税引前当期純利益		408,236	329,413
法人税、住民税及び事業税		183,909	161,075
法人税等調整額		△23	△15,688
当期純利益		224,349	184,026

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

● キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	期別	第12期	第11期
		自2007年10月1日 至2008年9月30日	自2006年10月1日 至2007年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		411,725	486,776
投資活動によるキャッシュ・フロー		△214,857	△982,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		△340,869	721,461
現金及び現金同等物の増減額		△144,000	225,676
現金及び現金同等物の期首残高		840,026	614,350
現金及び現金同等物の期末残高		696,025	840,026

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

● 株主資本等変動計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	第12期 自2007年10月1日 至2008年9月30日								
	株主資本						評価・換算差額等		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	純資産合計
	資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金 合計					
平成19年9月30日残高	580,375	213,875	213,875	258,238	258,238	1,052,488	△118	△118	1,052,369
事業年度中の変動額									
剰余金の配当				△45,500	△45,500	△45,500			△45,500
当期純利益				224,349	224,349	224,349			224,349
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額 (純額)							81	81	81
事業年度中の変動額合計	-	-	-	178,849	178,849	178,849	81	81	178,931
平成20年9月30日残高	580,375	213,875	213,875	437,088	437,088	1,231,338	△37	△37	1,231,301

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しています。

会社の概要

会社の概況 (2008年9月30日現在)

社名 株式会社ティア
 資本金 5億8千万円
 本社 〒462-0841
 愛知県名古屋市長区黒川本通三丁目35番地1
 TEL (052) 918-8200 (代)
 FAX (052) 918-8600

設立 1997年7月
 代表者 代表取締役社長 富安 徳久
 取引銀行 三菱東京UFJ銀行
 みずほ銀行
 りそな銀行
 十六銀行
 名古屋銀行
 大垣共立銀行

事業内容 葬儀・法要事業
 仏壇・墓石販売
 フランチャイズ事業

取締役および監査役 (2008年9月30日現在)

代表取締役社長	富安 徳久
常務取締役	深谷 志郎
取締役	林 信孝
取締役	岡留 昌吉
取締役	宮崎 芳幸
常勤監査役	深澤 廣
監査役	稲生 浩子
監査役	出口 紘一

株式の状況

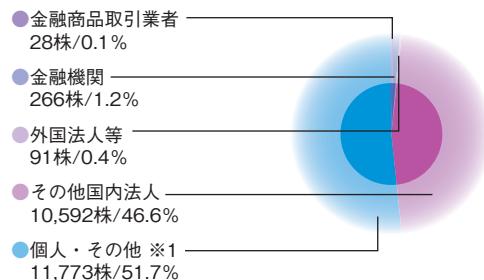
株式の状況 (2008年9月30日現在)

発行可能株式総数・・・・・・・・・・・・ 41,600株
 発行済株式の総数・・・・・・・・・・・・ 22,750株
 株主数・・・・・・・・・・・・・・ 1,090名

大株主の状況 (2008年9月30日現在)

	株主名	持株数 (株)	出資比率 (%)
1	株式会社夢現	8,160	35.8
2	横山 博一	2,400	10.5
3	名古屋鉄道株式会社	1,600	7.0
4	富安 徳久	1,130	4.9
5	内堀 弘	1,036	4.5
6	芥 好夫	553	2.4
7	阿部 重治	443	1.9
8	池戸 正勝	420	1.8
9	ティア社員持株会	379	1.6
10	深谷 志郎	330	1.4

所有者別株式分布状況 (2008年9月30日現在)



※1 個人 10,783株 47.4% V C 546株 2.4% 持株会 444株 1.9%

株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
期末配当金受領株主確定日	毎年9月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照)

【株式に関するお手続き用紙のご請求について】

株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。

TEL 0120-244-479 (通話料無料)

インターネットアドレス <http://www.tr.mufj.jp/daikou/>

公告の方法 電子公告 公告掲載URL <http://www.tear.co.jp>
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

上場証券取引所 名古屋証券取引所 市場第二部

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」は、株券電子化の実施時をもって廃止いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

1. 特別口座について

(1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃に、三菱UFJ信託銀行から、お届けのご住所宛にお送りする予定です。

(2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主様の口座への振替請求・お届け住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、下記口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問い合わせください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎいたします。

(3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

(4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主様の口座への振替請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

2. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前ご登録に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えるうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

<ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A (<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>) 等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター(*)」)

TEL 0120-77-0915 (通話料無料。平日・土曜/9:00~17:00)

までお問い合わせください。

(*) 株券電子化コールセンターは、㈱証券保管振替機構、日本証券業協会、㈱東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。